

第6回 オリザ賞選考・審査要領

平成24年5月

宮城県農業協同組合中央会

1. 主 旨

オリザ賞は、平成9年度にJAグループが主体となり、(株)河北新報創刊100周年記念事業「オリザの環(わ)」の連載の企画に賛同し、(株)河北新報社及び東北放送(株)の協力を得て創設したものです。

本県の基幹作物である「コメ」を通じて農業振興に大きく貢献した取り組みを発掘し、宮城県農業の振興・発展を担う個人・団体等を表彰することで、農業の果たす役割や地域づくりの取り組みを広く県民に紹介するとともに、農業に対する県民との合意形成づくりと「コメ」の未来を切り拓く主旨で3年に一度実施する。

さらに、第6回を迎える本年については、東日本大震災からの稲作・水田農業復興に取り組む事例(個人・団体等)も選考対象とします。

2. 褒賞名

「第6回 オリザ大賞」

「第6回 オリザ準大賞」

3. 主 催

宮城県農業協同組合中央会

4. 共 催

株式会社河北新報社

東北放送株式会社

5. 後 援

宮城県

宮城県生活協同組合連合会

6. 応募資格

「コメ」を含めた集落営農等によって効率的な農業生産を行うとともに、環境保全米等により地域の環境や資源を守り、都市や消費者との交流を通じ、地域の活性化と農業振興に貢献している個人及び団体等

7. 応募方法

応募は、自薦、他薦を問いませんが、宮城県内各JAを窓口として、所定の「オリザ賞応募用紙」に必要な事項を記入し、「宮城県農業協同組合中央会会長」宛に応募するものとする。

8. 募集期間

5月下旬（本会から通知のあった日）から7月31日（火）（本会必着）

9. 審査関係

（1）審査日程

- ①第一次審査（書類審査） 8月下旬 予定
- ②第二次審査（現地審査） 9月中旬 予定
- ③結果発表 10月上旬に河北新報、日本農業新聞紙上で発表

（2）審査会委員の構成と委員長の選任

- ①審査会は次の組織の代表者をもって充てる。
 - ・宮城県農林水産部
 - ・学識経験者
 - ・宮城県生活協同組合連合会
 - ・株式会社河北新報社
 - ・東北放送株式会社
 - ・宮城県農業協同組合中央会
- ②審査会には委員長・副委員長を置き審査員の互選によって選出します。
- ③審査会の招集は、委員長が行うものとします。
- ④委員長に事故あるときは副委員長が職務を代行します。

（3）審査会幹事会

- ①審査会を円滑に行うため幹事会を設置する
- ②幹事会は（株）河北新報社・東北放送（株）・JA宮城中央会
- ③幹事会は、審査委員長の指示により必要な調査、資料収集等を行う

（4）審査基準

- ①審査は、書類審査及び必要に応じて現地調査を実施します。
- ②審査は次の点を総合的に判断して行います。
 - ア. コメを含めた集落営農等の取り組みによって安定的・効率的な農業生産を継続的に行っていること。
 - イ. 環境保全米づくり等の環境保全活動や景観の維持・改善活動に取り組んでいること。

ウ．都市や消費者との交流を行い、地域の伝統文化や農業生産振興への理解促進に努めていること。

エ．消費者ニーズに応えるため、環境・「安全・安心」・地産地消等、特徴ある取り組みを行い農業振興や地域の活性化に貢献していること。

オ．ア～エの事項を基本に、被災地における稲作・水田農業復興（さらなる挑戦）への取り組みをも審査対象とします。

10. 表彰

厳選なる選考の結果次の賞に賞状並びに副賞を授与する。

①オリザ大賞 1点 賞状 副賞 トロフィーと30万円

②オリザ準大賞(大賞に次ぐ) 2点 賞状 副賞 トロフィーと10万円

表彰式は、11月19日(月)開催予定の「第37回宮城県JA大会」時に行います。

11. 事務局

宮城県農業協同組合中央会 営農農政部内に置きます。

仙台市青葉区上杉1丁目2-16 JAビル宮城7F

TEL 022-264-8247

FAX 022-264-8239

12. 広報

オリザ賞(大賞・準大賞)の受賞者は(株)河北新報社・東北放送(株)

日本農業新聞等により広く県民に伝え、「宮城の復興は農業から」を農業・農村・食料への理解の一助に致します。

オリザ賞とは

オリザとはラテン語で「稲」の学名。世界24カ国のルポをもとに新しいコメづくりの可能性を訴えた河北新報社連載企画「オリザの環(わ)」(創刊100周年記念事業・平成9年度新聞協会賞受賞)の趣旨を活かす目的で、宮城県農業協同組合中央会が平成9年度に創設した宮城県独自の「賞」である。

宮城県の基幹作物である「コメ」を通じ、農業の振興に大きく貢献した取り組みを発掘し、農業の果たす役割や地域づくりに向けた活動を、社会一般へ紹介し農業への理解を促進することを目的としている。

第6回オリザ賞 応募用紙

平成24年 月 日

市町村名		受付 J A 名	印 (担当部署 :)
------	--	----------	----------------

個人名 団体名 組織名		設立年月日 (取組開始時期)	年 月
-------------------	--	-------------------	-----

所在地 (ご連絡先)	〒 — 住所・所在地 : TEL (— —) 代表者名 : (生年月日 : 年 月 日生) 構成員数 : 名		
---------------	--	--	--

(確認事項)

1. ご応募いただいた書類・資料は返却いたしません。
2. ご提出いただいた中のお名前とご連絡先等の個人情報については、審査・発表等で使用させていただきますのでご了承ください。
3. 団体・組織等の場合、性格が理解し得る定款・規約・総会資料等を添付してください。
4. 可能な限り、活動内容が明確に分かる写真・資料を添付してください。
5. 実施要領・確認事項等を了承の上で応募することに同意します。

平成24年 月 日

(代表者自署) _____

1. 取組みのねらい(目的や目標)

2. 組織(取組み)の体制及び参加者構成 (それぞれの主な役割について記入願います)

3. 活動内容(下記の項目の中で該当するものについて記入願います)

*** 震災からの復興に取り組む集落営農組織等も含む(実践中のもの、計画化しているものを記載)**

- (1) コメを含めた集落営農等の取り組みによる安定的・効率的な農業生産に関すること

- (2) 環境保全米づくり等の環境保全活動や景観の維持・改善への取り組みに関すること

- (3) 都市や消費者との交流による地域の伝統文化や農業生産振興への理解促進に関する
こと

- (4) 消費者ニーズに対応した環境、「安全・安心」、地産地消等、特徴ある取り組みに関する
こと

- (5) 農業振興、地域活性化に関し将来期待される効果、波及性、目標等に関すること

- (6) 特記事項 (強調しておきたい特徴点：過去の表彰実績等、特にアピールしたい事
項)

構成員や交流状況及び取扱状況等(該当するものについて記入願います)

	参加構成員数	交流先 交流参加者数等	取扱状況等 (売上高)
平成 21 年			
平成 22 年			
平成 23 年			
3年後の 見通し			